

かづの高校生広報室員が魅力を発信 映画のロケを通じて地域を活性化 夏祭りの観光入込数が増加



平成29年第6回定例会

平成29年第6回鹿角市議会定例会が9月1日から22日間の会期で開かれ、議案や補正予算案などが審議されました。初日に行われた市長の行政報告の概要は次のとおりです。

■大雨被害と対応

7月22日に発生した大雨では、十和田地区を中心に道路の冠水や住家の床下浸水が発生し、法面からの土砂流入により市道3路線が一時通行止めとなったほか、23日は、八幡平地区を中心に農地などへの被害が発生しました。

被害状況に応じて国の災害復旧事業や市独自の助成制度により支援し、関係機関と連携を図りながら、被災箇所の早期復旧に努めます。

■かづの高校生広報室を設置

市内2高校の高校生10人に広報室員を委嘱し、「かづの高校生広報室」を設置しました。

広報9月号で、特集記事を担当したほか、フェイスブックにより

情報発信を行っており、高校生ならではの自由な視点で、鹿角の魅力や話題を発信してもらえよう、活動をサポートしていきます。

■映画を通じて地域を活性化

俳優の山田孝之氏がプロデュースする映画「ディアンダナイト」のロケ地に決まりましたので、ロケを通じて、地域の活性化を図る実行委員会の活動を支援していきます。

■ふるさと鹿角応援寄附

8月末時点で、昨年同期を上回る1355件、2112万5千円の寄附申出をいただいております。今後もより多くの方々から応援いただけるよう、返礼品メニューの拡充に努め、本市の魅力をPRして

いきます。

■国際交流の推進

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会におけるハンガリーのホストタウンとして登録が決定しました。オリンピックをきっかけに、姉妹都市であるショプロン市やハンガリー国との交流をさらに深めていきます。

■集落支援員が地域活性化を支援

今年度、新たに集落支援員を配置し、会員が50世帯未満の自治会の「話し合い」をサポートしながら、集落の現状や将来像について助言などを行っています。今後も、自治会の自主的な取り組みを支援し、地域コミュニティの維持と活性化を図っていきます。

■出生数の増加を目指して

7月末までの第1子出生数は26人で、昨年同期と同じ水準を維持しており、これまでの子育て支援策の効果と捉えています。引き続き子育て環境の充実を図り、出生数の増加につなげていきます。

■農作物の生育状況

桃は8月中旬から始まった「あかつき」の収穫と出荷が終わり、主力品種の「川中島白桃」の出荷が始まっています。6月の低温により、枝豆をはじめ、野菜全般の生育が遅れ気味ですが、安定した品質と収量を維持できるよう、関係機関とともに呼びかけていきます。

■熊の被害防止に向けて

8月末時点の熊の目撃件数は、179件で、おとしの2.5倍ほどに達しています。山菜採りシーズン前から、十和田高原地区の市道の通行止めや現地パトロールを行って、入山自粛を呼びかけたほか、遭遇した場合の対処法などについて講習会を開催しました。

今後、収穫期を迎える農作物の被害が懸念されるため、引き続き関係機関と連携して被害防止に努めます。

■夏祭りの観光入込数

ユネスコ無形文化遺産登録後、初開催となった「花輪ばやし」は、昨年より30%増の26万人となり、過去最高に並ぶ賑わいを見せま

した。また、「毛馬内盆踊り」は、地元児童生徒や園児らも参加し、全体では約6%増の1万9千人の入込数となりました。

■台湾で観光PR

8月21日から25日の5日間の日程で台湾を訪問し、県知事とともに政府機関や各航空会社などで観光PRを行ったほか、本市単独で現地の旅行会社を訪問しながら、鹿角の四季折々の魅力を売り込み、通年誘客が可能な観光地であることを積極的にアピールしました。

■鹿角管内の雇用情勢

7月26日にハローワークや商工会と連携し、就職を希望する鹿角管内の高校3年生と地元企業の情

報交換会を実施しました。引き続き、関係団体と連携を密にしながら、新規高卒者のさらなる市内就職率の向上を目指します。

■市産業団地に新規企業誘致

植物工場を運営する株式会社パイテックファーム鹿角が地元農家の参画を得て設立され、来年4月の操業開始に向けて準備を進めています。工場の建設場所は、市産業団地用地の東側約3分の1を利用することで協議を終えており、これを契機に、さらなる企業誘致を積極的に進めていきます。

■大湯環状列石の世界文化遺産登録は持ち越し

7月31日に文化庁の文化審議会が

■スポーツの振興

5月31日に開催されたチャレンジデーでは、71.2%の参加率で、対戦相手の埼玉県秩父市に勝利するとともに、人口規模で分類されたカテゴリー4の32自治体の中で最も参加率の高かった本市がカテゴリー1別優秀賞を受賞しました。引き続き、運動不足の解消や健康増進に向けた意識を高められるよう取り組んでいきます。

■総務課行政班 ☎30-0203

の高校生広報室委嘱状交付式



1 高校生ならではの視点から若い世代に向けた情報発信が期待されます。

2 過去最高に並ぶ賑わいを見せた花輪ばやしの駅前パレード。

3 植物工場では、1日あたり約2万株の生産規模で水耕レタスの栽培が計画されています。

4 チャレンジデーのオープニングイベントでは、小学生らとともにラジオ体操を行いました。